

対馬歴史人物伝コーナー終了のお知らせ

3年間、対馬歴史人物伝をご愛読いただき、ありがとうございました。対馬歴史人物伝は3月号をもちまして終了させていただきます。

「歴史上の人物」と聞くと、どこか遠い存在のように感じられると思いますが、彼らが残した文化や技術、知識、考え方などは、現在を生きる私たちにも脈々と受け継がれています。例えば、原田三郎右衛門（令和元年12月号）は、サツマイモ栽培の成功によって慢性的な対馬の食糧不足問題を解消した人物です。この頃から対馬では、サツマイモを「孝行芋」と呼ぶようになり、現在も皆さんの食卓に並んでいると思います。阿部判三郎（令和3年2・3月号）は、初代対馬中学校長として人材育成に尽力した人物です。朝鮮への修学旅行を発案し、学生の進学補助のために財団を設立して資金集めに奔走したのは、対馬の学生は将来あらゆる場所で活躍するだろうと考えたからです。

このように歴史上の人物は、私たちにとって身近な存在です。彼らの功績を振り返ることが、改めて対馬を考えていく上でお役に立てたのなら幸いです。

次回4月号からは、新コーナーとして対馬の遺跡をご紹介します。予定です。



あんにょん！韓国語 問い合わせ／文化交流課 ☎0920(53)6111
 上対馬振興部地域振興課 ☎0920(86)3111

韓国の引っ越し文化について

今月は韓国の文化をコラム形式で紹介します。

もう3月に入り、だいぶ暖かい季節となりました。3月は転勤や新しい生活が始まろうとする引っ越しのシーズンとも言えますね。韓国は引っ越しにおいて今でも伝統的な文化と風習が残っています。

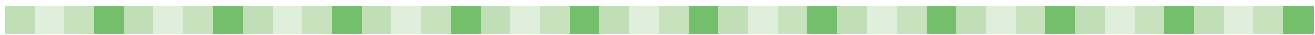
1つ例を挙げると、韓国では縁起の良い引っ越し日を「손 없는 날」と言います。「손 없는 날」は「損のない日」という意味でここでの「損」はお客さんを指しますが、人のお客さんではなく悪鬼を表す言葉です。「손 없는 날」は悪鬼が地上でなく空の上にいるため物ごとがはかどると言われています。その日は引っ越し費用がいつもより高いですが、なるべくみんな縁起の良い日に引っ越そうとしています。

また、韓国ではお店を開いたり、引っ越してきた人はお隣さんにこれから仲良くなるためにお餅を配ります。このときのお餅のことを「팥시루떡」と言います。

「팥시루떡」の「팥」は、小豆という意味で小豆を使ったお餅です。この小豆の赤い色には鬼を追い払う力があり、鬼から人々を守ってくれると信じられています。このため、新居の不幸を避け、心配ごとを無くすために「팥시루떡」を配る風習があります。



対馬市国際交流員
 アン・ソミン
安 昭 玟





問い合わせ 地域づくり課 ☎0920(53)6111

対馬市島おこし協働隊facebookページ↑

都市部から対馬市に移り住み、それぞれの分野で市民の皆さんと協力しながら地域おこしに取り組んできた以下の島おこし協働隊員が令和3年度をもって退任します。活動に当たって市民皆さんから多様なご支援をいただき、ありがとうございました。



やまだ ゆみ
山田 優美

コミュニティ支援担当（南部）
着任日：令和2年 4月 1日
退任日：令和4年 3月31日

協働隊の活動の中で対馬の皆さんが笑顔になるのを見るのが嬉しく、より多くの人を笑顔にするためにどうすべきかを考えた末に卒業を早め、次のステップに進むことに決めました。コミュニティ支援が仕事なのに、私の方が対馬の皆さんに助けられていた気がします。私に関わったコミュニティの方々が、私が思ったのと同じように楽しいと思っていてくれたらこんなに嬉しいことはありません。対馬の皆さん、大変お世話になりました。



さくま みき
佐久間 美紀

北部対馬活性化プランナー
着任日：令和2年10月 1日
退任日：令和4年 3月31日

2020年の10月に着任し、1年半と短い間でしたが非常に有意義で幸せな滞在となりました。今まで携わったことのない『観光』という分野であったこと、covid-19の世界的流行の為にできなかったことも沢山ありました。それでも対馬市役所・関連事業者様が前を向き『お客様へもっと楽しんでほしい!』という気持ちと共に一緒に活動させて頂いたことを誇りに思います! 沢山の経験と幸せを頂き、ありがとうございました!

たすけあい通信 Vol.53

問い合わせ 対馬市社会福祉協議会 ☎0920(58)1432
対馬市地域包括ケア推進課 ☎0920(53)6111

今月は上県町の鹿見・久原地区のサロングループ、南部ふれあい若葉会の活動をご紹介します。グループでは、月に1回、地区の集会所に集まり、おしゃべりや軽い運動、レクリエーションなどをして楽しい時間を過ごしています。

令和3年12月には対馬地域リハビリテーション広域支援センター※から派遣されたバランスケアラボつしま代表の井川吉徳先生より、健康づくりに関する講話や気軽にできる健康体操を教えてくださいました。

井川先生の軽快で笑いも交えた講話や体操を体験して、参加した皆さんは「これなら毎日続けられる!」「来月も楽しみ♪」と大変喜んでおられました。いつまでも元気で過ごしていけるように私たちも取り組みのお手伝いをさせていただきます。

※長崎県が行う地域リハビリテーション推進のための事業を実施する機関。

第2層生活支援コーディネーター 中圏域担当 堀江・齋藤



健康づくり講話



健康体操に挑戦

国民年金手帳から基礎年金番号通知書への切り替えに関するお知らせ

令和4年4月1日から年金手帳の取扱いが以下のとおりになります。

これまでの取扱い

20歳到達などで初めて年金制度へ加入する方や再交付の申請をした方などに対し、年金手帳を再交付しています。

令和4年4月1日以降の取扱い

交付	令和4年4月1日以降に初めて年金制度に加入する方（20歳に到達した方、20歳前に厚生年金保険の被保険者となった方など）に対し、年金手帳に替わり 基礎年金番号通知書 が交付されます。すでに年金手帳を交付されている方には、基礎年金番号通知書の交付はございません。 また、お手元にある年金手帳は、令和4年4月1日以降も「基礎年金番号を明らかにすることができる書類」として、引き続きご利用いただけます。
再交付	年金手帳を紛失などした方で、再交付を希望される方に対し、令和4年4月1日以降は基礎年金番号通知書が交付されます。

詳しくは年金事務所または市役所の国民年金窓口までお問い合わせください。

長崎北年金事務所の出張年金相談

- とき 4月20日(水) 14:00~17:00
ところ 対馬市役所豊玉庁舎
- とき 4月21日(木) 9:00~15:00
ところ 上対馬総合センター

- ★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。
- ★予約受付期限 4月15日(金)まで
- ★予約先 ☎095(861)1387

要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999



2022年4月1日から成年年齢が20歳から18歳に変わります!!

成年になると親の同意を得ずに、自分の意志で様々な契約ができるようになりますが、引き下げによって、変わること・変わらないことがあります。

18歳になったらできることの例

- 携帯電話を購入する。
- アパートを借りる。
- クレジットカードを作る。
- ローンを組める。
- 結婚では、女性の婚姻開始年齢が16歳から、18歳に変わります。



20歳になってからできることの例

- 飲酒をする。
- 喫煙をする。
- 競馬などの公営ギャンブルをする。



未成年者が親の同意を得ずに契約した場合には、**未成年者取消権**によって、その契約を取り消すことができますが、成年になって結んだ契約は、**未成年者取消権**の行使ができなくなります。また、20歳代前半で多くみられる儲け話や美容関連の消費者トラブルに、成年になったばかりの18歳・19歳も巻き込まれるおそれがあります。契約のトラブルに遭った時は、**188(いやや)**に電話をすると居住地の消費生活センターにつながります。一人で悩まず困った時は、対馬市消費生活相談所に相談してください。





みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ
SDGs推進室
☎0920(53)6111

私の・私たちのSDGsアクション

今月は、対馬高等学校事務長の岡田明美さんです。

岡田さんは、食品ロス防止と高校寄宿舎の食材確保の同時解決を図ろうと「フードドライブ」に取り組んでいます。フードドライブとは、家庭で余っているもの、あるいは購入して食べきれないものを持ち寄り、それらが必要とする団体やフードバンクなどに寄付する活動のこと。日本ではまだ食べられるのに廃棄される食品は年間約600万トンあり、対馬でも少なからず食品ロスが生じています。

そうしたもったいない食材を有効活用できないか。岡田さんは、島外出身の離島留学生を含む約70人が生活する寄宿舎を切り盛りする中で、市内で余った野菜や米などの食材の寄付を募ることを企画。令和3年5月に募集を始めてから30人近くの協力を得ました。岡田さんは「子どもたちへの思いやりの心と島のおすそわけの文化に感激し、今後も寄付を呼びかけたい」とのこと。

食品ロスは世界の温室効果ガス排出量の約8%を占め、自動車並みに地球温暖化に影響を与えています。困っている人や地球環境を救うフードドライブ。皆さんも活動に参加してみませんか？



いただいたお米や野菜を使った寄宿舎の料理例です！



つしま図書館
☎0920(52)3900

4月の休館日

■休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

○転居・転出される方へ

図書館の本を借りている方は、本の返し忘れにご注意ください。

○高校生が選ぶ友だちにすすめる本ベスト10

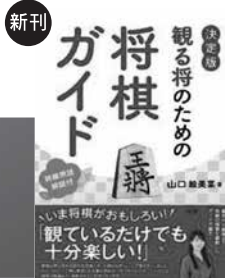
長崎県内の高校生が友だちにすすめる本のベスト10が決まりました。つしま図書館でもベスト10に選ばれた本を特集していますので、ぜひ足を運んでみてください。



メディコ・ペンナ
万年筆よろず相談
(ポプラ社)

蓮見 恭子/著

神戸の街角に佇む店「メディコ・ペンナ」。そこは万年筆の調整代金のみで客の人生を変えてくれるというお店で…。万年筆に詰まった「人の想い」が心に沁み、疲れた背中を押してくれる物語です。



決定版 観る将のための
将棋ガイド
(法研)

山口 絵美菜/著

最近将棋に興味を持った人や、観る将=観る将棋ファンにおすすめのガイドブックです。将棋そのものだけでなく、将棋界のことや対局日の流れ、棋士のオフの過ごし方など詳しく解説されています。



パンドろぼうとなぞの
フランスパン
(KADOKAWA)

柴田 ケイコ/著

森のパン屋のおじさんに諭されて立派なパン職人になったパンドろぼう。そんなパンドろぼうが働く森のパン屋に何者かが忍び込み…パンドろぼう最大のピンチ到来!? 大人気シリーズの最新作です。



グリムの本だな
ねこのおひめさま
(あかね書房)

グリム/原作
竹下 文子/文 林 なつこ/絵

馬を探す旅に出た3人の若者。森で2人に置き去りにされてしまったハンスの前に不思議な三毛猫が現れて…。読みやすい文章と楽しい挿画でグリム童話の面白さをたっぷり味わえる一冊です。